

株式会社クロップス

SmartHRを起点とした人事マスターの自動同期でアカウント管理を効率化 関連作業負荷を1/6に削減し、人事・店舗運営の最適化に貢献

株式会社クロップスは、1993年にKDDI専売代理店として携帯電話販売事業に参入。現在は、東海・関東で約80店舗を展開、個人・法人向けにサービスを提供している。同社では、入退職や異動など、従業員が頻繁に入れ替わるなかで、基幹システムをはじめとする複数のシステムに対して、人事マスターの登録／削除や更新を、担当者が個別に手入力で実施。それに伴う人的負荷や作業ミスの懸念が課題となっていた。そこで、「SmartHR」を起点として周辺システムに人事マスターが自動同期される仕組みの構築を目指し、「ASTERIA Warp Core+」を採用。手始めに、SmartHRから「店舗matic」へ人事マスターを連携し、店舗運営情報の各店舗への周知や、KDDIからのPOSデータをBIツール「Domo」へと連携する仕組みを構築。その結果、大幅な作業負荷軽減を実現した。その後、将来的な連携ニーズへの対応や、開発生産性のさらなる向上を見据え、ASTERIA Warp Core+を「ASTERIA Warp スタンダードエディション」にアップグレードした。

導入背景

- システムごとに手入力で行う人事マスターの登録／削除、更新の作業工数が増大し、入力ミスの懸念もあった
- KDDIから送付されるビジネス施策に関する情報を全店舗のスタッフへ確実に周知する仕組みの構築が求められていた
- システム連携の仕組みが大規模になると、同様のロジックが重複して実装されるなど、メンテナンスの手間が増大するため、ロジックを機能単位で実装し、再利用したい

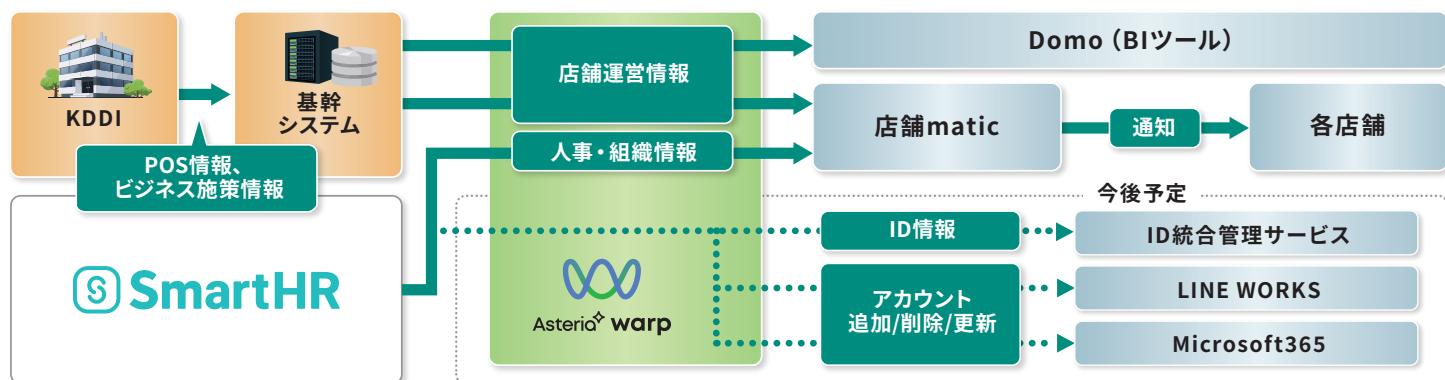
選定ポイント

- グラフィカルな画面上で、未経験者が開発を容易に進めやすく、システム構築の内製化にも貢献する
- ヘルプページや技術資料が充実しており、必要な情報を手軽に得られるため、誰でも無理なく開発を進められる
- システムの規模や用途に応じて、複数のエディションが用意されており、スマートスタートから段階的なアップグレードにも対応できる

効果

- 人事マスターや店舗運営情報を「店舗matic」へ、POSデータを「Domo」へと連携したことにより、関連業務が3人日から0.5人日に削減され、作業負荷が6分の1に軽減
- 人事マスターをSmartHRに移行中で、各システムへの自動同期の実現により、年2回の人事改編期のアカウント管理作業が約5日分削減される見込み
- スタンダードエディションへのアップグレードによりサブフロー機能の活用が可能に。多様なシステム連携やそれに伴うメンテナンスにも迅速に対応可能な連携基盤を整備

システム概要



アップグレードの背景

クロップスでは、まずは低コストで導入が可能な「ASTERIA Warp Core+」を採用。導入後、より細かい単位でのロジック実装によるサブフロー化や、データベースへの高速なレコード挿入、SQLの実行、外部プログラムの起動など、開発生産性に寄与する機能に対するニーズが高まり、それらを実現可能な「ASTERIA Warp スタンダードエディション」へとアップグレードした。このように、システム要件の変化に応じて柔軟にエディションを切り替えられる点をWarpの大きなメリットであると評価している。

ユーザーのひと言



当社では当初、予算面での制約もあったため、手軽に導入できる「ASTERIA Warp Core+」から開発をスタートしました。その後、開発生産性の向上に関するさまざまな要請に柔軟に対応するため、「ASTERIA Warp スタンダードエディション」へとアップグレードを決定しました。直近では、多様なサービスを利用する中で課題となっていたID・パスワード管理を解決するため、SmartHRとクラウド型認証管理サービス(IDaaS)の連携を進めています。これにより、SSOを活用した統合管理でユーザーの負担軽減に貢献できると考えています。

株式会社クロップス 情報システム部 情報システムグループ 室内 康司 様

User Profile

crops

所在地：名古屋市中区名駅3-26-8 KDX名古屋駅前ビル

会社概要：KDDIの携帯電話器の販売、および付随するサービス全般の提供

業種：小売業

URL：<https://www.crops.co.jp/>